



地域みんながー丸となって明るい未来を切り拓く
コミュニティ・スクール本格始動！

躍動する

新温泉町の教育

令和5年度

新温泉町教育委員会



令和5年度 新温泉町の特色ある教育



コミュニティ・スクールと 地域学校協働活動の一体的推進



コミュニティ・スクールとは、「地域とともにある学校」です。
人口減少などの課題に直面していても地域のみんなで学校を元気にし、子どもも大人も一緒になって「生き生きと輝く教育」を推進します。
本町で既に実施しているモデル校では、学校と地域が力を合わせ、見守り活動の強化、子どもと大人の学びを合わせた交流学习、読書環境の改善、地域性を生かした子ども教室の開設、文化発表会の合同開催、校庭や畑の環境整備などが進んでいます。

【コミュニティ・スクールについて】
学校運営協議会という組織をもった学校のことです。学校長の学校運営への基本的な方針を承認します。
また、子どもや地域の願いを踏まえながら学校運営への議論が行われ、地域と一体となった具体的な活動へとつなげます。(地域学校協働活動)

日本遺産等の伝統文化を生かした ふるさと教育の推進

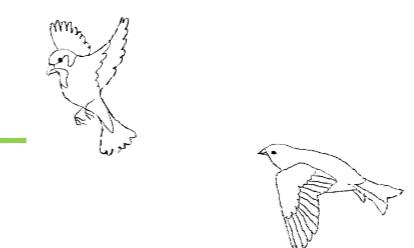


「新温泉町文化財センター 味原川文化伝承館」がオープンしました。
本センターを十分に生かし、地域の伝統や文化を学ぶ機会の充実を図ります。また、文化財の保存・活用を推進するため、地域づくりの核となる学びやふるさと教育を、学校教育と社会教育の垣根を越え両輪で進めます。

【新温泉町が誇る地域の宝】
北前船寄港地 船主集落 諸寄港、因幡・但馬の麒麟獅子舞、
山陰海岸ジオパーク、久谷の菖蒲綱引き、泰雲寺しだれ桜、
旧森家住宅（浜坂先人記念館以命亭）、但馬牛、
久谷ざんざか踊り、丹土はねそ踊り、海上傘踊り、
湯村の火祭り、湯村の菖蒲綱引き など



— つなぐ つながる教育 —



幼小中高の連携の強化

キーワード「主体性・非認知能力・話し合い活動」

学校園が交流しやすいコンパクトな町の強みを生かし、幼小中高の連携を強化します。校種間を超えての「縦の連携」と、学校園・家庭・地域をつなぐ「横の連携」を軸に、すべての人がつながり合う教育をめざします。
今年度は特に、①「主体性」を重視する子どもたちが学びの主体となる授業、②「非認知能力」を重視した「よりよい人間関係を築く力」の育成、③「話し合い活動を重視した「新温泉授業スタンダード5」の定着をめざします。

【非認知能力の育成について】
非認知能力は、自制心・協働性・自己効力感（やりぬく力）などの「よりよい人間関係を築く力」です。今年度は、小学2年生で、ワークショップを行い、これらの力を育みます。



GIGA スクール構想 「新温泉町モデル」の活用

1人1台のICT 端末は、令和の時代における学校教育のスタンダードであり、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない個別最適化された学びに必要なものです。そのため、国が進めるGIGA スクール構想を本町の実態に合わせた「新温泉町モデル」を作成しました。今年度は、モデル校で行った「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に進めた取組をさらに広げます。

【モデル校での具体的な取組】
本町は、小規模校が多いためきめ細かな教育が推進できます。一方、多様な考えにふれる機会を増やす必要があるため、小規模校同士がオンラインでつながり、両校混合の班をつくり、学習を深めました。また、デジタル教科書やデジタルドリルを活用しました。



みんなの笑顔が輝く学校園

～教育は未来へつながる～

ゆめっこ認定こども園

但馬牧場公園に近い立地を生かし、動物の赤ちゃんにふれるなど、命を大切に育てる心を育てています。荒湯でゆでたまごを作るなど、ふるさとを生かした教育・保育を実践します。



温泉小学校

湯村温泉街にあり、観光客から「いつ来ても子どもたちがあいさつしてくれてうれしい」というお話をいただきます。活気に満ち、笑顔があふれ、歌声の響く学校をめざします。



浜坂認定こども園

地元の麒麟獅子舞やイカ釣り船などをテーマに、地域から親しみを感じられる教育・保育を推進しています。浜坂高等学校や加藤文太郎記念図書館など、地域交流をより推進していきます。



照来小学校

照来愛がとても強い人々に支えられ、地域一体となり地域の学びを深めています。学校図書館司書と地域ボランティアの力で見違えるほど良くなった図書室を活用し、読書活動を推進します。



大庭認定こども園

病院や高齢者施設、社会福祉協議会事務所などが近くにあるため、多世代交流をとおして、やさしい心を育てています。岸田川でサケの放流など、豊かな自然環境も最大限に生かした教育・保育を推進します。



浜坂東小学校

小規模校の良さを生かし一人ひとりを大切に、地域とともに、「チームEAST」として海、山、川、里の自然の特色を生かした学びや、ふるさと教育を推進しています。



明星認定こども園

日本文化遺産に認定されている諸寄地域の資源を最大限に活用しています。神輿を担ぎながら園を飛び出し地域に元気を与えるなど、地域から愛される教育・保育を推進します。



浜坂西小学校

学校・家庭・地域の「つながり」を大切に、一人ひとりの個性を最大限に生かす教育を推進します。日本遺産などの豊富な教育資源を活用し、表現力豊かな児童を育成します。



浜坂南小学校

コロナ禍の一斉臨時休業明けには、PTAがグランドいっぱいのメッセージを描いてくれるなど、地域に愛される学校です。公民館と連携し地域とともに、児童の学びの場を広げていきます。



浜坂高等学校

町内唯一の高校として、主体的に生きるための「創造力」と「発進力」を備え、地域の未来について考え行動できる人材を育成します。町立学校・地域の皆さんとの連携を進めます。



浜坂北小学校

新温泉町の中で最大規模の学校です。人権教育を大切にしてきた長い歴史を引き継ぎ、中学校と連携しながら多様性を認め合い、一人ひとりを大切にした教育を推進します。



温泉子育て支援センター

ゆめっこ認定こども園と併設されており、地元の子育ての基幹施設となっています。最近では、他地域からの利用者も増えているため、保護者の幅広いネットワークづくりに努めます。



夢が丘中学校

「ふるさとに学び、ふるさとを考え、ふるさとに発信する」学習に取り組んでいます。地域を散策し、その魅力を発見する体験学習を進め、町の課題に主体的に関わる生徒を育成します。



浜坂子育て支援センター

新温泉町役場本庁舎の隣にあり、行政サービスや子育て相談が利用しやすい環境にあります。畑での野菜づくりや図書館との連携など、多様な子育てサービスを提供します。



浜坂中学校

生徒会が中心となり、生徒自らが学校生活をより良くしていく風土があります。校則を見直したり、町民にコロナ差別防止を呼びかけたりするなど、地域貢献への活動を広げる取組を推進します。



【新温泉町の教育の詳細は、こちら・・・】

新温泉町教育委員会
(各種計画等)



コミュニティ・スクール、
地域学校協働活動リンク集



文化財・伝統文化・
日本遺産リンク集



「第3期新温泉町教育振興基本計画」「新温泉町教育構想」「非認知能力育成事業」「新温泉授業スタンダード5」「GIGA スクール構想『新温泉町モデル』」等の詳細をご覧ください。





新温泉町子どもの読書活動推進計画(第2次) 「絵本との出会い」「豊かな読書活動」

未知なる課題を解決し、感性・表現力・想像力など人生をより深く生きる力、協働する力を身に付けるため、乳幼児期から絵本に親しみ、子どもから大人まで豊かな読書活動に取り組みます。



令和5年3月に、「新温泉町子どもの読書活動推進計画（第2次）」を策定しました。

この計画では

- ◆ 家庭・地域・学校における子どもの読書活動の推進
- ◆ 子どもが読書に親しむ環境の整備・充実
- ◆ 子どもの読書活動に関する理解と啓発活動
- ◆ 子どもの読書活動推進への関係機関の連携・協力などについて記載しています。



子どもの読書活動を推進する取組

ボランティアの読み聞かせ

多くの学校で、ボランティアが活躍しています。様々な本に会える喜びに加え、地域の方々とのふれあひも楽しみにしています。



ICTを活用した活動や学習

一人一台のタブレットが配置されたことで、学校図書館においてもICTを活用した委員会活動や学習が行われています。



学校図書館の大改造

学校図書館司書と地域ボランティアの力で、本棚を低くし、光が差し込む、明るく開放的な図書館に大改造した学校があります。



探しやすい図書の整理

ルールに基づいた分類のほか、作家ごとの仕切り板を活用することで、格段に図書が探しやすくなった学校があります。



読書に親しむための掲示物

地域の人たちの「子どもたちが読書に親しむ環境をつくりたい」という熱い思いで、定期的に掲示物を更新している学校があります。



浜坂駅構内の図書コーナー

浜坂駅には、加藤文太郎記念図書館と連携した図書コーナーがあります。子どもたちが楽しめる本もそろっています。



先人の功績を讃える取組

登山家である加藤文太郎のマンガ本を町内の子どもたちも関わって制作したほか、図書館見学などで先人の功績を学んでいます。



乳幼児コーナーの設置

温泉公民館の図書室の一角には、乳幼児（キッズ）コーナーが設置しており、親子と一緒に絵本に親しめる工夫をしています。





対談 ～未来を語り、未来を拓く～ にしむらまつよ なかいえひ な 西村松代教育長×中家妃菜さん

令和3年度に開学した芸術文化観光専門職大学に、美方郡から初めて合格した浜坂高校出身の中家妃菜さんと、西村松代教育長が対談し、ふるさとの教育について語り合いました。



教育長：まず、この大学を選んだ理由を聞かせてもらえますか。

中家：一番影響が大きかったのが、オープンキャンパスです。先輩たちが大学を創っていかうとする姿や、2期生というブランドにも惹かれました。何か、自分たちの力で大学を創るってかっこいいなと思って。

教育長：大学で印象に残っている授業について教えてください。

中家：一番印象に残っているのは、観光交通実習です。私はJRに行き、そこでの課題を見つけプランを立てるのが目的でした。正直、そこで働く方々の取組が本当に素晴らしく、尊敬しなかったです。外国の方々への対応、障がいのある方々への対応など、ホスピタリティってこういうことかと思いました。交通というサービスにこれだけの工夫や情熱を地元においてされていることを知って、これ以上、私たちが提案することはないと感じ、思いつき斬新な提案しかできませんでした。あと、観光も大学の特色なので、沖縄に行ったことも最高でした。私たちは、コロナ禍で沖縄の修学旅行がなくなったこともあり、沖縄のきれいな海や星、おいしい料理、地元の方々との交流、すべて最高でした。



教育長：全国各地から学生が集まっていますが、それについての印象はどうですか。

中家：ほんとうに全国各地から集まっているので、それぞれの文化を知ることができて楽しいです。特に、「食」については、それぞれの地域の特色を感じます。郷土料理や、みそ汁の味や具材など。一方で、この但馬地域も「食」については、誇れるものが多いと感じました。みんな「食べ物おいしい」と言ってくれています。食文化は、人をつなぐ力がありますね。あと、コロナが落ち着き、地元の川下祭りが3年ぶりにあったので、友だちを連れて行きました。みんな、「人はあたたかいし、新温泉町はいいところだね。」と言ってくれました。これからも、地元新温泉町に友だち連れていきたいと思っています。



教育長：大学進学に向けて高校生活も影響を与えていると思いますが、高校での思い出を聞かせてもらえますか。

中家：私は、浜坂高校のグローバルキャリア類型出身で、いろんな思い出があります。そのなかで、一番の思い出は文化祭です。みんなで一つのものを創り上げることや、演劇の楽しさを知りました。コロナ禍でいろんなことが規模の縮小を余儀なくされましたが、SDGsをテーマに、みんなで地元の課題に向き合い、浜高ラポで発表したことが、強く印象に残っていますし、今の進路につながっていると思います。



教育長：最後に、後輩や新温泉町の教育に期待することを聞かせてもらえますか。

中家：新温泉町で受けてきた教育は、今の私を創ってくれています。こども園、小・中・高校と、出会った友だち、先生、地域の人、すべてに感謝の気持ちでいっぱいです。私が幸せだったのは、高校卒業後の進路を決めるときにこの大学ができたことです。但馬で大学生活を送ることができ、ふるさとの魅力を再発見できました。後輩には、地元で学ぶことの魅力を伝えたいです。あと、新温泉町の教育に恩返しもしたいです。例えば、浜高ラポで大学の学びを伝えたり、小・中学生と交流したりして、一緒にふるさとの未来について考えることができるとうれしいなと思います。



基本理念

生涯にわたって生き生きと輝く教育

～豊かに 人と人がつながり 新温泉町の明るい未来を切り拓く～

(基本理念実現のための町民みんなの合言葉)

- ・一人ひとりを大切に、誰一人取り残さない、取り残されることのない、みんなが輝く教育を進めましょう。
- ・人と人がつながり、自ら考え判断し、協働して未来を担う子どもたちを育成しましょう。

【2030年以降を展望した教育の重点（人生100年時代に応じた人づくりの礎）】



教育長 西村 松代

みなさん一人ひとりが輝くとともに、誰一人取り残さない教育を進めるため、合言葉を広めましょう。また、6つの重点に取り組んでいきましょう。よろしくお願いたします。

創造

(1) 「みんなでつくる新温泉町の人づくり教育」

- ・「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、町民が一丸となって課題解決に向け自ら学んで挑戦し、躍動する新温泉町の教育を創造する。

(2) 「ふるさと意識を高める体験活動への参加」

- ・ふるさと新温泉町の自然・歴史・文化・伝統を体験を通じて知ることによって生涯にわたって郷土への愛着を持つ。

自立

(3) 「あいさつ・そうじ・あとしまつ」

- ・心を開き、通わせ、環境を整えながら、次につなぐための3つの行動を、子どもから大人まで一緒になって取り組む。

(4) 「早寝・早起き・朝ごはん」

- ・情報化、SNSの広がりなどにより崩れがちになる基本的な生活習慣を、子どもから大人まで一緒になって整える。特に、より良い睡眠を心がけるとともに、心身ともに健康づくりに取り組む。

協働

(5) 「絵本との出会い・豊かな読書活動」

- ・未知なる課題を解決し、感性・表現力・想像力など人生をより深く生きる力、協働する力を身に付けるため、乳幼時期から絵本に親しみ、子どもから大人まで豊かな読書活動に取り組む。

(6) 「多様性を受け入れる人権教育の推進」

- ・多様な人々一人ひとりが互いの人格を尊重し、支え合いながら幸せに生きられるよう、あらゆる人権課題の解消に向け人権教育を推進する。

【問い合わせ先】

新温泉町教育委員会事務局

〒669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂 2673-1

TEL 0796-82-5627 Fax 0796-82-1919